

第1回
リニア駅前エリア整備検討会議
委員意見要旨

令和4年10月21日
山梨県

○リニア駅前エリア整備

- 中央自動車道とリニアが直結するポテンシャルが高いエリアのため、想定以上の需要が来たときでも耐えうるような余裕を持たせるべき。
- このエリアで固定的な土地利用はあまりせずに、臨機応変に見直しをかけられるような施設計画にするのがよいのでは。
- 南側の機能を検討する上で、利用者の算定を北側と南側を分けて示すべき。
- 利用者が混乱しないように、バス停の機能を集中させるべき。
- リニアへの乗換えや付近の駐車需要を考えると、空港に近いレベルでの車椅子専用駐車マスの確保が必要になると想定されるため、なるべく早くバリアフリーの必要面積を検討すべき。
- 空港と同様に乗り継ぎの動線イメージを意識し、ハードとソフトの両軸で考えながら、障がい者対応のバースや駐車マスを検討すべき。